

# ひろば大代

NO.268

大代公民館

H. 13. 11. 23

## 第十七回

### 東京石見高山会

東京石見高山会副会長

旧姓(光山)目黒絹枝

朝夕めつきり冷え込み、山々はきれいに紅葉してまいりました。大代の皆様には、ご壮健にてお過ごしのことと存じます。

さて先日東京石見高山会を青山の島根会館で開催いたしました。前日の雨はどこえやら、快晴に恵まれ、やはり日頃の心がけのよさかなとひとり悦にいつてしまいました。出席者五十数名、松本事務局長の司会で、楠会長の挨拶に先立ち、故笹木前公民館長への黙祷で始まりました。木村市会議員、横手公民館長の大代町の現況、ふれあい教室、パソコンで都市と大代を結ぶメー

ルの交換とか大代の情報を開示、都市の情報を取り入れ、地域の活性化に役立てること、手打ちそば作り等たくさん元氣の出る話題を提供して下さいました。



次に高村連合自治会長、田辺婦人会長さんからは、婦人会の活気ある活動をお聞きして安心しました。また関西高山会からは、田中公道新会長の

大代高山会・東京高山会とも、以前にまして親睦を深めるべく、願望を述べられました。

総会の後は、豊富なメニューのご馳走と、アトラクションで賑わいました。特筆すべきは、大代からお持ち頂いたそばのふるまいです。帝国ホテルのシェフとみまごういでたちとお味で、館長さん、高村連合自治会長さんのサービス、アツというまに売り切れてしまいました。薬味等は松野副会長さんが用意して下さいました。アトラクションの庄巻は、前田中会長の義妹が所属しておられる安来節保存会東京支部十数名の方々の銭太鼓と、どじょうすくい披露。ヤンヤの拍手喝采と多少のおひねりが飛びかいました。おそらく方々からお座敷がかかるであろうと思える程の上連振りでした。また館長さんの正調安来節、松野さんの郷土の相撲甚句、有志の方々のカラオケ等三時間あまりは、たちまち過ぎてしまいました。あちらこちらで懐かしい方達と出会い、故郷を離れて余程長い時を経ても、いつまでも

大代の言葉が口をついて出てきますし、昔話に花が咲きます。皆んなで故郷の歌を歌い、最後に、渡俊則初代会長が大江高山、第七回総会のパネル写真等を見て十年の歳月を懐かしまれ、三本締めで会はお開きとなりました。永遠に会が存続することを願って会館を後にしました。

主人と散歩して

◎ 袖子たわるあるじ住まわぬ荒屋敷  
老人ホームを慰問して

◎ おろおろと言葉にならぬ涙声老女  
は握る手をばはなさず

(旧姓光山)井場睦枝

## 雨の大江高山登山

十一月三日 文化の日

町外 三十五名

町内 十二名



途中からあいにくの天候となりまじ、全員登頂され、悪戦苦闘の木、無事下山されました。遠くは田から一人て来られ、帰りは、温泉につかり疲れを取って帰られました。お礼状や感想の手紙が沢山寄せられました。

略

長年の思いが叶うことが出来てうれしく思いました。雨の中大変ご迷惑をおかけし、最後まで応援して頂き、誠に申し訳なく、心より感謝いたしております。地元の方々のお世話は大変と思えますが、又、このような企画があれば、山登りの好きな人達が集まると思いました。

波根町 女性

略

今年も大江高山登山に参加でき、とても良かったと思います。あいにく天候が悪かったのですが、皆さんとおしゃべりしながら楽しい登山をさせて頂きました。

した。お昼のお弁当を十時四十五分に食べて大笑いでした。雨の中で食べるお弁当も美味しかったです。私は登山が好きですので、今回の登山も満足しています。大代公民館の方々、町民の皆さんにはいつもお世話になり感謝しております。今年のおそばも、とても美味しくいただきました。来年も是非行きたいと思えます。

大森町 女性

略

町民の方々の笑顔が忘れられません。芸北恐羅漢山へ登りましたら、大江高山がくつきり見え感動しました。来年の登山日が晴れるよう、今から祈っております。是非参加したいです。

登山の好きな人におそばの話をしましたら、是非行きたいと話しております。主人も美味しいといつて喜びました。

益田市 女性

略

少々の悪天候は、覚悟の上ですので、



先頭集団で登頂し、下山も早かったよ  
うで、初めての大江高山登山は楽しく、  
雨の紅葉は趣のあるものでした。来年も  
参加したいと、今から心待ちにしてお  
ります。

長久町 男性

略

有線放送を聞いて、早速親しい方六  
人を誘い参加させていただきました。あ  
いにくの雨で急いで登山することになり、  
ゆつくり景色を見ることが出来ません  
でしたが、地元の方の用意された手打  
ちそばがとても美味しかったです。地元  
大代町の方々の大江高山に対する思い  
が伝わりました。又、早々に写真を取  
り、有線放送を聞いて、早速親しい方六  
人を誘い参加させていただきました。あ  
いにくの雨で急いで登山することになり、  
ゆつくり景色を見ることが出来ません  
でしたが、地元の方の用意された手打  
ちそばがとても美味しかったです。地元  
大代町の方々の大江高山に対する思い  
が伝わりました。又、早々に写真を取  
り、有線放送を聞いて、早速親しい方六  
人を誘い参加させていただきました。あ  
いにくの雨で急いで登山することになり、  
ゆつくり景色を見ることが出来ません  
でしたが、地元の方の用意された手打  
ちそばがとても美味しかったです。地元  
大代町の方々の大江高山に対する思い  
が伝わりました。又、早々に写真を取

川合町 女性

昨日は写真とお味噌を送って頂き有  
難うございました。三日はあいにくの天  
候でしたが、どうにか大江高山の頂上  
に到着することが出来感激いたしました  
た。下山の時二回も滑ってしまいました

が、怪我も無く温かいそば湯とそばを  
頂き帰宅いたしました。よいお天気にめ  
ぐまれていればと思わぬこともありませ  
んが、今年の文化の日の良い思い出とな  
ることと思います。色々ご配慮頂き有  
難うございました。

久手町 女性

大江高山は以前から登ってみたいと  
思っていました。これで念願が叶いまし  
た。公民館の皆様、又、地元の方々に  
は草刈など有難うございました。

そこで、提案ですが、大江高山に登り  
たいと思っておられる方は、市外にもお  
られると思いますので、募集のお知らせ  
は、市内に限らず、近隣の市町村にも  
流していただけたら、市外の参加者も  
増えると思います。

仁摩町 男性

**大江高山登頂の記録**

十二年十月から十三年十月の間に、  
山頂に準備してあります、登山ノ一

トに記録された中から、抜粋しまし  
た。

登頂の記録  
山口 勝磨  
ふち さわ  
やか 歩こ  
う 会

十一時頂上につきました。こんな急な  
坂は初めてできつかったです。途中きれ  
いに草刈りがしてあり、感心しました。  
友達と二人、頂上からの展望を楽しみ  
ました。大山は見えませんでした。が、  
又、いつか来れると思います。

十二年十月二十一日

浜田市長沢町

兄より突然の電話、十二時集合、一  
時より登頂、今日は最高の登山日より、  
兄妹が集まることもなかなか出来ない、  
あわただしい日々の中に久しぶりで、仲  
良く語らいながら時間を持てたことに  
感謝、今日は十二年ぶりの登頂でし  
た。

十二年十一月四日 江津市都治町

広島市より夫婦で登頂いたしました。

まず、地域の方々のご好意に心より感謝いたします。お陰をもちましてすばらしい山頂の眺めです。私達は夫婦で、北は利尻岳・南は屋久島の宮之浦岳を登頂し、感謝・感激・感動そして「労い」をお互いに共有しています。これからも健康に留意し、それぞれの人々に感謝しながら、登山を続けたいと思います。夫婦がともに、生活した「証」として、一山でも多く登頂いたしたいと思えます。夫婦で日本百名山六十三座登頂しました。これからも頑張ります。

十二年十二月九日 広島市

山田側から一人で登りました。五年ぶりです。登山口からスミレ・イズモコバイモなどに導かれて登りました。ギフ蝶の道案内もとても楽しい思いでした。ミスミンウは、一本お目にかかっただけでちよつと残念でしたが、頂上からの眺めは抜群、又長生きをしそうです。

十三年四月十日 出雲市



## 空来節で

### 旧交を深めた

#### 第十七回東京石見高山会總會

去る十一日第十七回の東京石見

高山会の總會が開催され、初代会長渡様を始め米原様、田中様歴代の会長様他多数の会員の出席により盛大に開催されました。大代からは木村市議、高村連合会長、田辺婦人会長、と四人が出席させて頂きました。

▽渡様は昨年暮れから一ヶ月位前まで体調を崩されておられましたが、今日の總會に出席出来るまでに元気になられ、二三七拍子で勢い良く總會を締め切られました。

▽掲示板には、十年前の平成三年に開催された、第七回の記念写真が大きく拡大されたものと、大江高山、そして笹木前館長の写真が貼られていました。記念写真には、大代からも沢山出席されていますが、今は亡き方もあります。十年一昔とも言いますが、こんなに

変わるものかと感じさせられた一枚の写真でした。この写真は公民館の玄関にはらせていただきました。この写真を見ながら気持ちを新たに、元気な内にたくさんのお方と友好を深めておかなければと強く感じさせられました。

平成3年10月27日  
場所 築地本願寺  
参加者 75名

▽島根県の代表的な民謡安木節の銭太鼓・どじょうすくい踊りが十数名の東京居住の方で披露されました。習い始めてまだ二年とか、すばらしい演技に魅了されました。出演者の代表の方から、東京で何かありましたら、気軽に呼んでくだされば喜んで参加させていただきますとの言葉もかけて下さいました。



▽今年、松本事務局長さんのおはかりで、大代の手打ちそばを持参して食べて頂きました。「そばだけを持ってくれば後は、東京に任せなさい」、との言葉に甘えて、大きな発泡スチロールの箱に十日の午前中に打った、粉十キロ分のそばを一杯に詰めて、両手に手荷物で持参しました。言葉どおり、頭には高山そばと印刷された帽子、うでぬき、前掛け、薬味はもちろんのこと、そのほか必要な機材一切をそろえていただき、準備万端の中でそばを温め、食べて頂きました。「おいしいです」「おいしいです」と連発して頂きました。

会場の島根イン青山の二階には、島根県の東京事務所があり、島根の情報を集めて、東京を始め、日本全国から東京へ来られた方達に、島根を宣伝する

広報誌「しやるる」が発行され、今度の会の資料に入っていました。その中には、波根公民館の陶芸教室、大森銀山、温泉津の焼き物の記事等島根の情報が満載されていました。この広報誌に大江高山、みつまた、竹炭・味噌など大代町の名産を紹介して頂き、くことも夢ではありません。そしてより沢山の方に大代町を訪れて頂き、高山登山を楽しんでいただいたり、名産を味わったりしていただきたいものと思います。その橋渡しをして下さった、東京石見高山会の皆さんにお礼を申し上げます。

▽大代町民も元気で頑張ります。東京石見高山会会員の皆さんもさらにご精進され、元気で又お会いできますことを祈念いたします。

大代公民館長 横手新治郎



パソコンを  
始めてみま  
せんか・・・  
テキスト代  
のみ負担

・初心者を対象にしています。

・十二月十一日～十四日まで四日間

延べ十二時間

Aコース 午前九時から十二時まで

Bコース 午後一時半から四時半まで

で

Cコース 午後七時から十時まで

どのコースも、十名が限度です。一杯になりましたら締切らせて頂きます。

|| あすなる句会 ||

ふる里や此の思ひ出むかご飯

清水寺石蔭を抱き込む岩なだれ

大田市 原田萬里



旅話聞き手上手に夜の長し  
風あらし冬日届かぬ石疊

下市 渡あやこ

霽余子蔓引けばこぼるる大むかじ  
陽だまりにひと刻無心紅葉散る

柿田 横手いちえ

忘れぬし足の痛さや秋寒し  
冬薬師一語一語が我身かな

八反田 森信子

身籠りし嫁を気遣ふ夜寒かな  
苔むせし石によりそふ石露の花

下市 今田文字

霽余子飯炊いて誰かを招きたし

南天の実も鮮やかに山の寺

椿 花田時子

野良仕事夫と道草を分けあひて

清水寺潮の香届く小六月

川上 岩田律枝

夕寒や厨に白き洗ひ葱

小春日の峰寺眼下に日本海

椿 柿丸寿枝

※お詫びと訂正 九月号のあすなる

句会の俳句の中で、「望の日」は「望  
の月」の誤りでした。お詫びして訂  
正致します。

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

★お知らせ★

◎大代公民館より

横浜市 田中憲経様から

ふれあい教室に、金一封のご厚志を  
頂きました。厚くお礼申し上げます。

浜田市 増野(旧姓釜瀬)加代子様から

五十猛館長 林 覚様から

それぞれ金一封のご厚志を頂きまし  
た。厚くお礼申し上げます。

◎大代地区社協より

柿田 藤井 純様から

香典返しにかえ、金一封のご厚志を  
頂きました。厚くお礼申し上げます。

編集後記

「ひろば大代」を今月からパソコン  
で編集してみました。皆さんにより親  
しんで頂ける広報紙になりますよう  
努力いたしますので、ご意見をお寄せ  
下さい。又原稿や情報を公民館にお寄  
せいただく方は、次のアドレスでも受  
付けれますので、よろしくお願いいた  
します。

yokotesinzirou@h4.dion.ne.jp